

## 会社概要

商号	株式会社 クイック
英文社名	QUICK CO.,LTD.
本社所在地	大阪市北区中津1-11-1
設立	昭和55年9月
資本金	328,365,102円
代表者	和納 勉
主な事業内容	リクルーティング広告取扱い、人材紹介、業務請負や特定派遣のアウトソーシング、人事・組織コンサルティング
事業所	東京、横浜、名古屋、大阪、NY、上海
従業員数	182名(臨時50名を含む)
連結子会社	株式会社 アイ・キュー、株式会社クイック・ベンチャーサポート、株式会社ケー・シー・シー 株式会社キャリアシステム、QUICK USA, INC.、上海クイックマイツ有限公司

## 株主メモ

決算期	3月31日
定時株主総会	6月下旬
配当金支払株主確定日	利益配当金 3月31日
公告掲載	当社ホームページ
名義書換代理人	〒100-0005 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱信託銀行株式会社
同事務取扱場所	〒100-0005 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱信託銀行株式会社
(連絡先)	〒171-8508 東京都豊島区西池袋一丁目7番7号 三菱信託銀行株式会社 証券代行部 電話0120-707-696
同取次所 (お知らせ)	三菱信託銀行株式会社 全国各支店 住所変更、配当金振込指定・変更、単元未満株式買取及び買増請求に必要な各用紙、 および株式の相続手続依頼書のご請求は、名義書換代理人の フリーダイヤル0120-86-4490で24時間承っておりますのでご利用下さい。
1単元の株式の数	1,000株
単元未満株式の買取	上記名義書換代理人の事務取扱場所および同取次所でお取り扱いいたします。



人・未来・・・  
株式会社 **クイック**

JASDAQ  
(証券コード4318)

〒531-0071 大阪市北区中津一丁目11番1号 中津センタービル

電話:06-6375-0061

<http://919.jp>

## 2003年度上半期を振り返る

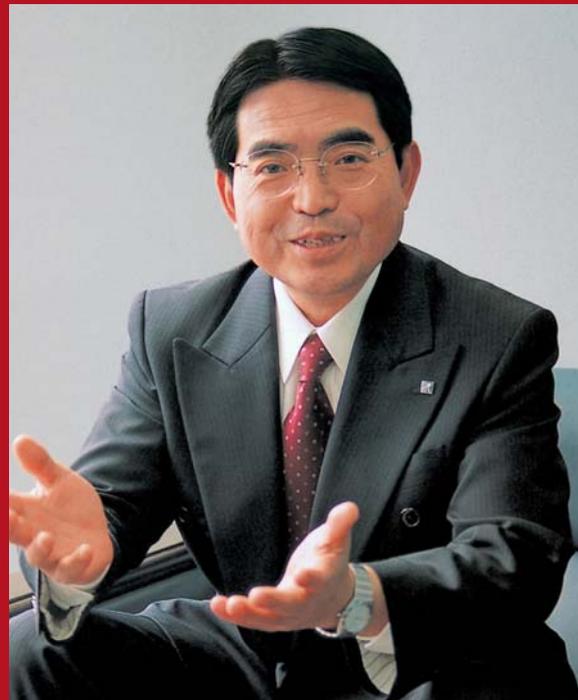
平成15年4月1日～平成15年9月30日



Quick Semi Annual Report



QUICK CO.,LTD.



# TOP MESSAGE

株主のみなさまへ

## グループとしての強化を、 より一層推進してまいります。

株主のみなさまにおかれましては、平素より格別のご高配を賜わり厚く御礼申し上げます。

当社第24期中間会計期間（平成15年4月1日から平成15年9月30日）の事業をご報告するにあたりまして、ひとことご挨拶申し上げます。

当中間期の日本経済は、株式市場の底打ちとともに消費の復調の兆しが見られるなど、個人部門では最悪期を脱し、一方企業部門は新型肺炎SARSによるアジア市場での影響があったものの、輸出の好調やリストラクチャリングの効果が出るなど業績が回復してまいりました。

このようななか、失業率は改善の兆しは見られるものの依然高レベルで推移し求人動向も停滞を続けています。当社の主力事業であるリクルーティング広告事業も、パート・アルバイトマーケットやネット系求人を除き、厳しい状況で推移しましたが、期後半から景況感が好転したこともあり、受注が回復してまいりました。

今後は、円高の進行など先行き不透明な日本経済のなかにあって、当社および当社グループはグループ内での事業統合や組織再編を進めることで社内での経営資源の集中化をはかり、企業業績の向上に努める所存です。

株主のみなさまには、より一層のご支援、ご鞭撻を賜わりますようお願い申し上げます。

代表取締役社長  
和納 勉

## ● 主な事業の内容（連結）

### ◆ リクルーティング広告事業

#### 営業強化による新規取引社数増加

主要顧客である37,000社（平成15年9月末、期初より約5,000社増）の求人広告を、おもに株式会社リクルートが出版する求人情報誌やインターネットの求人情報サイトに掲載するため、営業活動や制作活動を展開しております。当中間期はアルバイト求人広告やインターネット媒体広告取扱が伸張しました。その結果、売上高は1,835百万円となり、新規の取引先も増加し今後に期待できる状況となりました。

### ◆ 人材サービス事業

#### 業績上向きに転換

人材紹介部門の当中間期は、固定費の増加もあり採算が悪化しましたが、景況感の好転もあり9月は過去最高の単月売上を記録するなど、業績も着実に好転してまいりました。一方アウトソーシング部門では、新たに名古屋地区の強化を9月から始め、また組織統合により今後の新規展開が見込まれております。一方米国では派遣が好調となり、中国上海でも売上が本格化し、今後期待できるところでございます。なお同事業の売上高は643百万円となりました。

### ◆ 情報出版事業

#### 順調に推移

北陸地方を中心に、「金沢情報」等無料宅配生活情報誌のほか「求人特報」「ハウジングパル」「結婚賛歌」等地域情報誌を出版しております。当中間期は広告掲載収入が堅調に推移した結果、売上高は772百万円となり、テレビCMによる認知度の上昇もあり業績は順調に推移いたしております。

### ◆ IT事業

#### 新サービス「特売速報スーパープラスアイ」に期待

人材紹介会社の集合サイト「人材バンクネット」のほかインターネット関連のコンテンツの企画・制作・運営等をおこなっております。当中間期は、売上高は211百万円となったほか経費の見直しなどコストダウンが奏効し採算は改善いたしております。今後も新サービスの本格稼働により業績向上を目指してまいります。

### ■ 上海事業所の開設、テロ以降のNY事業所の業績回復

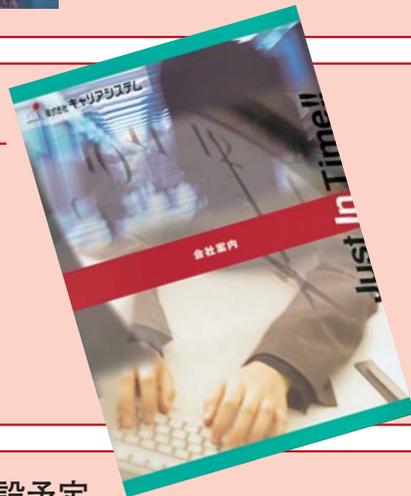
6月3日、中国・上海市に人材紹介の子会社(上海可邁伊茲明勝人才諮詢服務有限公司)を設立いたしました。日本に留学中の中国人学生や退職した中高年を中心に人材登録を進め、中国へ進出する日本企業に、財務・経理・総務などの人材を紹介してまいります。一方、米国(NY)オフィスでは紹介業に加えて派遣事業に乗り出し、テロ以降悪化していた業績も順調に回復してまいりました。

2拠点となった海外事業所の運営に、今後もより一層強化を図ってまいります。



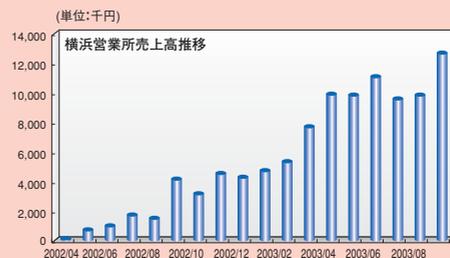
### ■ 人材派遣事業再編(キャリアシステムでの派遣事業集約化)

7月22日、アウトソーシング部門であるテクノサービス部(建築・土木関連の設計・施工管理などの業務請負および、常用の雇用者を派遣する特定派遣事業を行う)を10月1日に分社し、子会社である人材派遣事業の(株)キャリアシステムに統合することを発表いたしました。これにより、アウトソーシング事業の経営資源を子会社に集約し、グループ内における経営責任の明確化と顧客サービスの向上に努めてまいります。



### ■ 横浜営業所移転(リテール事業拡大化成功)・品川営業所開設予定

7月17日より、横浜営業所が新オフィスへと移転いたしました。同営業所は開設より、「フロムエー」や「タウンワーク」を中心としたリテールマーケット商品の売上を順調に伸ばしており、今後より多くの顧客獲得に向けて、さらなる営業強化を図ってまいります。さらに同様の拠点(品川営業所)のオープンを11月に予定しております。



### ■ 北陸地方で初のTVCM放映

(株)ケー・シー・シーの発行する結婚情報誌「結婚賛歌」のTVCMが北陸地区で放映されました。

- 新潟:新潟総合テレビ、新潟テレビ21 6/16~6/27
- 石川:石川テレビ、北陸朝日放送 7/16~8/22
- 富山:富山テレビ 7/16~8/22
- 福井:福井テレビ 7/16~8/24

ゴールデンタイムほか、土日、深夜帯など全県トータルで301本が放送され、ブランドイメージと知名度の向上に寄与いたしました。クイックグループでの初のTVCM放映となります。



### ■ 社内・新人事考課制度の導入

7月よりクイック社内において、新人事考課制度の導入が行われました。これは、従来の年功序列型賃金体系を、個人の能力や業績に見合った賃金体系に変更するものです。この新制度を通じて、組織全体の達成意欲の強化を図ってまいります。

### ■ 和納社長、広告業協会理事長に就任

5月23日、東京・千代田区のパレスホテルで広告業協同組合(ACA)の第44回通常総会(記念講演と会員社の集い)が開催され、理事長の今泉正夫氏が退任の後、弊社社長 和納 勉が、新理事長に就任いたしました。

就任の挨拶では、「『広告』という範疇を超えたところにも目を向け、現在会員社総数152社、傘下の社員数6,000名にも及ぶ組合の繁栄と業界全体の活性化を図っていき」と意気込みを語りました。



## 決算概要(連結)

### 貸借対照表

(単位:百万円)

科目	当中間期	
	(平成15年9月30日現在)	前中間期 (平成14年9月30日現在)
<b>(資産の部)</b>		
流動資産	1,955	1,661
現金及び預金	760	569
受取手形及び売掛金	844	663
有価証券	221	351
繰延税金資産	51	29
その他	88	54
貸倒引当金	△ 11	△ 7
固定資産	1,423	807
有形固定資産	740	262
建物及び構築物	422	106
土地	285	134
その他	33	21
無形固定資産	190	24
投資その他の資産	492	519
投資有価証券	158	208
繰延税金資産	129	86
その他	248	240
貸倒引当金	△ 43	△ 15
<b>資産合計①</b>	<b>3,379</b>	<b>2,468</b>

### 損益計算書

(単位:百万円)

科目	当中間期	
	(平成15年4月1日～ 平成15年9月30日)	前中間期 (平成14年4月1日～ 平成14年9月30日)
営業収益	3,463	2,469
営業費用	3,356	2,424
営業利益	107	45
営業外収益	28	11
営業外費用	7	3
経常利益	127	53
特別利益	0	8
特別損失	1	0
税金等調整前中間純利益	126	61
法人税、住民税及び事業税	51	20
法人税等調整額	25	7
<b>中間純利益</b>	<b>50</b>	<b>34</b>

(単位:百万円)

科目	当中間期	
	(平成15年9月30日現在)	前中間期 (平成14年9月30日現在)
<b>(負債の部)</b>		
流動負債	1,307	793
支払手形及び買掛金	640	498
短期借入金	100	30
1年以内返済予定長期借入金	165	58
未払法人税等	51	19
賞与引当金	88	75
その他	262	110
固定負債	581	176
長期借入金	409	57
退職給付引当金	48	2
役員退職慰労引当金	121	116
その他	2	—
<b>負債合計</b>	<b>1,889</b>	<b>970</b>
<b>(少数株主持分)</b>		
少数株主持分	8	—
<b>(資本の部)</b>		
資本金	328	328
資本剰余金	248	248
利益剰余金	930	936
その他	△ 25	△ 15
<b>資本合計</b>	<b>1,481</b>	<b>1,498</b>
<b>負債、少数株主持分及び資本合計①</b>	<b>3,379</b>	<b>2,468</b>

### キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科目	当中間期	
	(平成15年4月1日～ 平成15年9月30日)	前中間期 (平成14年4月1日～ 平成14年9月30日)
税金等調整前中間純利益	126	61
その他	△ 69	△ 69
小計	57	△ 7
法人税等の支払額	△ 44	△ 129
その他	△ 5	△ 1
営業活動によるキャッシュ・フロー	7	△ 137
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 23	△ 252
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 140	△ 121
現金及び現金同等物の減少額	△ 157	△ 512
現金及び現金同等物の期首残高	1,059	1,393
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	16	—
<b>現金及び現金同等物の中間期残高</b>	<b>918</b>	<b>881</b>

## 決算概要(単体)

### 貸借対照表

(単位:百万円)

科目	当中間期	
	(平成15年9月30日現在)	前中間期 (平成14年9月30日現在)
<b>(資産の部)</b>		
流動資産	1,451	1,558
現金及び預金	507	497
受取手形及び売掛金	597	618
有価証券	221	351
繰延税金資産	34	25
その他	94	72
貸倒引当金	△ 4	△ 7
固定資産	1,211	810
有形固定資産	244	259
建物及び構築物	96	105
土地	134	134
その他	13	19
無形固定資産	19	14
投資その他の資産	947	536
投資有価証券	158	176
関係会社株式③	515	62
繰延税金資産	100	84
その他	212	229
貸倒引当金	△ 38	△ 15
<b>資産合計</b>	<b>2,662</b>	<b>2,368</b>

### Point解説

- 前中間期と比較して増加していますのは、主として連結子会社(株)ケー・シー・シー及び(株)キャリアシステムの増加によるものです。
- 当中間期末現在の取得自己株式数は60千株です。
- 平成15年6月に上海クイックマイツ有限公司を合併により設立いたしました。

(単位:百万円)

科目	当中間期	
	(平成15年9月30日現在)	前中間期 (平成14年9月30日現在)
<b>(負債の部)</b>		
流動負債	890	729
買掛金	476	460
短期借入金	100	30
1年以内返済予定長期借入金	95	58
未払法人税等	44	13
賞与引当金	65	66
その他	108	100
固定負債	299	176
長期借入金	163	57
退職給付引当金	15	2
役員退職慰労引当金	120	116
<b>負債合計</b>	<b>1,190</b>	<b>906</b>
<b>(資本の部)</b>		
資本金	328	328
資本剰余金	248	248
利益剰余金	918	901
その他有価証券評価差額金	1	0
自己株式②	△ 24	△ 15
<b>資本合計</b>	<b>1,472</b>	<b>1,462</b>
<b>負債及び資本合計</b>	<b>2,662</b>	<b>2,368</b>

### 損益計算書

(単位:百万円)

科目	当中間期	
	(平成15年4月1日～ 平成15年9月30日)	前中間期 (平成14年4月1日～ 平成14年9月30日)
営業収益	2,253	2,216
営業費用	2,190	2,186
営業利益	62	29
営業外収益	16	21
営業外費用	5	3
経常利益	74	48
特別利益	0	8
特別損失	—	0
税引前中間純利益	74	56
法人税、住民税及び事業税	44	13
法人税等調整額	△ 9	8
<b>中間純利益</b>	<b>39</b>	<b>34</b>
前期繰越利益	22	9
中間未処分利益	62	44